

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年7月20日（月）発表

名称等	「 <small>こうこくじじょう</small> 興国寺城」と「 <small>ながはまじょう</small> 長浜城」の「 <small>ごじょういん</small> 御城印」販売
実施日時	令和2年8月1日（土曜日）～ 予定枚数終了まで
場所	明治史料館・芹沢光治良記念館・文化財センター 各受付にて ※但し文化財センターは8月3日（月曜日）より販売開始
担当	教育委員会 文化振興課（文化財センター） 直通 055-935-5010

1 内容

- ・市内の「こうこくじじょう興国寺城」と「ながはまじょう長浜城」について、「ごじょういん御城印」を枚数限定で販売します。

※御城印…寺院や神社の御朱印の城郭版。手書きではなく印刷したものがほとんど。

- ・販売場所

「興国寺城」…めいじしりょうかん明治史料館・文化財センター

「長浜城」…せりざわこうじろうきねんかん芹沢光治良記念館と文化財センター

- ・形式…文字を和紙に印刷して、その上に北条氏の家紋や虎朱印等を捺印したものです。
- ・種類…二つの城ともに「くずしじばんくずし字版」と「がいしやたいばん楷書体版」の2種類ずつ計4種類。
- ・価格…300円。
- ・販売枚数…各種類ともに130枚の頒布を予定。

※枚数が限られているため、一人あたりの購入枚数は1城につき1枚（「くずし字版」「楷書体版」どちらか1枚）ずつとします。

2 特徴

- ・県東部では山中城（三島市）に次いで2例目・3例目となります。
- ・御城印のデザインには、市内に伝わる戦国時代の古文書の印章や文字も採用しました。
「とらしゅいん虎朱印」のスタンプ：ほうじょうし小田原北条氏の印章。ながはまおおかわけ長浜大川家の古文書の印影「ろくじゅおうおん禄寿応穩」より。
「興国寺城」くずし字版の文字：おかのみやせんげんじんじや岡宮浅間神社の古文書の文字より。
「長浜城」くずし字版の文字：長浜大川家の古文書より。



みほん（現物とは異なります）

「^{こうこくじじょう}興国寺城」「^{ながはまじょう}長浜城」の「^{ごじょういん}御城印」販売概要

- 目的 興国寺城・長浜城への来城記念のため
- 販売物 印刷物（A6サイズ）
※文字を和紙に印刷したのち、北条家のミツウロコ紋、虎朱印、ロゴマークを捺したもので、日付は回転日付印を押印する
- 販売種類 各城2種類ずつ、計4種類
- 興国寺城御城印・・・2種類
 - ・くずし字版（「興国寺城」の文字を古文書の文字のとおり書家が書きなおしたもの。岡宮浅間神社の永禄12年（1569）の古文書の文字から採用）
 - ・楷書体版（「興国寺城」の文字を楷書で書家が書いたもの）
 - 長浜城御城印・・・2種類
 - ・くずし字版（「長浜之城」の文字を古文書の文字のとおり書家が書きなおしたもの。長浜大川家の天正18年（1590）の古文書の文字から採用）
 - ・楷書体版（「長浜城」の文字を楷書で書家が書いたもの）
- 販売価格 1枚300円
- 販売枚数 各種類130枚ずつ（限定販売）
- 販売場所 ●興国寺城御城印・・・2か所
沼津市明治史料館（沼津市西熊堂372-1）※月曜休館
沼津市文化財センター（沼津市志下530）※土日祝休館
- 長浜城御城印・・・2か所
沼津市芹沢光治良記念館（沼津市我入道）※月曜休館
沼津市文化財センター（沼津市志下530）※土日祝休館
- 販売期間 令和2年8月1日（土）から販売開始
（文化財センター土日祝日休みのため8月3日月曜日より販売開始）
予定枚数が終了次第終了
- 販売制限 枚数が限られているため一人あたりの購入制限を設ける
期間を通じて1城につき「くずし字版」または「楷書体版」のどちらか1枚のみ
- 販売状況の通知 沼津市文化振興課のフェイスブックで随時
沼津市の興国寺城跡・長浜城跡のホームページで定期的に
- そのほか 御城印はOPP袋に入れてお渡しする
通信販売は行わない
転売は禁止とする
- 問い合わせ 沼津市文化財センター 担当原田 055-935-5010